

ちいばす運行はじまる

寄せられるよろこびの声



みなさんの請願・陳情が
実り、三月二十四日から「ちい
ばす」の新たな五路線の運
行が始まりました。青山通
りを走る「青山ルート」の
運行もはじまりました。青
山通りの運行を待ち望んで
いた人たちから、風見区議
のところ、よろこびの声
がたくさん寄せられていま
す。一方、南青山六丁目や

南青山七丁目の反対側にも
「バス停を」、「根津坂も
走らないのか」などの要望
も寄せられています。みな
さんの声をお聞きしながら、
引き続き利用しやすい「ちい
ばす」になるよう力を注ぎ
ます。



風見利男 (日本共産党
港区議会議員)

区政と

あなたを結び

145

Email ● kazami@jcp-mi
natokugidan.gr.jp
HP ● http://www.jcp-
minatokugidan.gr.jp/

政治革新の道しるべ
真実つたえ希望はこぼ



標識、見やすくな りましたか?

従来、標識は道路左側の電柱につ
いていました。場所が悪く運転手から見
づらく、右折して一方通行を逆走する
車があり「危険だ」との声が風見区議
に寄せられました。
住民からの通報を受け、区の担当者
と相談、早速、正面の見やすい場所に
左折の標識が設置されました。



普天間基地は「撤去」あるのみ!

六本木にも米軍基地はいらない!

米軍は約束通り青山公園を返せ!

四月十六日午後六時
三十分、二十三区唯一
の麻布米軍ヘリ基地
(赤坂フレスセンター)
の撤去を求める集会在
都立青山公園で開かれ、
北風が吹く雨模様にな
か約一〇〇人が参加し
ました。
松平晃さんのトラン
ペット、うたごえのあ
と、日本共産党の富田
なおき衆院東京一区国
政対策委員長が参加者
とともにたたかう決意
を表明しました。

麻布米軍ヘリ基地 撤去求め集会



川崎悟実行委員長が基調
報告を行い、「沖縄県民の
心情に共感し、全国でのた
たかいに連帯しつつ、青山
公園を取り戻し、この鉄条
網を取り払うその日まで、
断固たたかう」との集会ア
ピールを採択。六本木まで
デモを行いました。
日本共産党港区議団も参
加。小池晃参院議員と笠井
亮衆院議員からメッセージ
が寄せられました。

裏面に続く

なんでも相談会

☆毎月第3月曜日、午後6時30分より 青山福祉会館 2階講習室Aを予定
☆事前にご連絡いただくと幸いです。☆連絡先…風見宅Tel3400-5015 控室Tel3578-2945

外苑西通り沿い 幅126メートルの巨大マンション 巨大な壁が避難路をふさぐ

外苑西通り沿い(南青山四丁目一・三番地一帯・タイムズの駐車場だった場所)に幅一二六メートル、九階建てのマンションが計画されています。建築主は、丸紅(株)、住友商事(株)、住友不動産(株)の三社が共同で行うものです。

この付近は、二階建てや三階建ての民家が密集するところで、住んでいる人たちからは『巨大なカベ』が立ちほだかることになり、住民のみなさんは、住環境が破壊される、災害の際青山墓地への避難路が遮断される、地盤の軟弱なところで大地震の時の倒壊が心配されることなどから、建築主に十分な説明を行うよう求め、話し合いは行っていますが、建築主の誠意ある態度が見られないことから、区長への陳情、港区議会への請願などを行っています。

請願は、建設常任委員会でも審議されました。請願の主旨は、「港区南青山四丁目三四五番三号(他)において、丸紅(株)、住友商事(株)、住友不動産(株)が建設を計画している地上九階建、一二六メートルの一棟ビル(一九三戸収容のマンション)について、建設主側は、説明義務を果たしていません。具体的には①説明会案内の不徹底、②建設主三社のうち二社が欠席、③住民側の質問に対して未回答等でありますが、未回答のものには、防災・治安面での深刻な問題が数多くあり、重大な危険を感じています。従いまして、丸紅ら建設主と私たち住民との話し合いが紛争予防条例の趣旨に沿って双方誠意をもって実行され、望ましい合意が得

三月区議会に提出された



沖縄の心を 国民の意思に

三月二十九日、みなと・九条の会、劣化ワラン廃絶みなとネットワーク、俳優座九条の会、働く仲間のみなと九条の会、東京土建港支部九条の会、慶応大学九条の会、みなと青年九条の会、麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会、麻布九条の会の共催で、安保問題などを考えるつどいを開催しました。

安保問題等を考えるつどい ～みなと・九条の会などが主催

記録映画「安保への怒り」の上映後、慶応大学九条の会の学生が沖縄県稲嶺進名護市長からの連帯メッセージを紹介しました。俳優座の矢野宣さんは、六十年安保闘争の当時の様子について詳しい話をしました。伊藤千尋さん(朝日新聞「Be」編集局員)が「沖縄の心を国民の意思に…日米安保条約改



定から五十年」と題して講演、世界各地に赴いた経験談を交えながら、ときにはユーモアあふれる話に会場を魅了。金大中の遺言である「行動する良心たれ」を紹介し、「行動しない良心は悪の側にいる」こととなる。「憲法を守る」から「憲法を活かす」活憲の時代にするため「一人ひとりの行動で平和をつくろう」と呼びかけました。最後に「みなとのおたごえ合同合唱」による「沖縄を返せ」などの合唱も行われ、日本から米軍基地をなくそうと交流しました。

1)質問や1)要請は党区議団へお気軽に1)連絡ください